

令和 6 年度以降の健幸ポイントプログラム

1 基本的な方向性

(1) 新たなポイントプログラムの実施

- ・令和 6 年度に、地域活動を活性化するためのポイントプログラムを実施予定。

(2) はつらつ健幸ポイントによるポイント付与の終了

- ・歩数や体組成の測定を含め従前のポイント付与は、一旦終了。
- ・対象事業や登録団体の活動（スタンプシート）に対するポイント付与も同様。

※現在のポイントは、例年どおり、3月締めで精算し6月上旬に景品と交換。

(3) デジタルを活用して健康づくりに取り組める環境の維持

- ・現在の参加者が所持する活動量計（歩数計）は引き続き利用可能。
- ・測定コーナーの体組成計や血圧計も引き続き利用可能（配置替えの可能性は有）。
- ・測定コーナーやローソンでのデータ送信、アプリによる結果の閲覧も利用可能。
ただし、閲覧用のアプリが変更になるため、継続希望者向け説明会を実施予定。

※これまで参加していなかった人も利用を始められるよう事業者と調整中。

2 継続者への通知

- ・1月9日に上記の方向性を通知。
- ・3月に説明会の案内などより詳しい内容を通知予定。

【参考】はつらつ健幸ポイントの成果

- R5 年 12 月現在、約 5,500 人が事業に参加中
- R3 中間評価で、年間 1 人当たり 9.8 万円の扶助費抑制効果を推計
- 市民の健康度の向上
例 歩数変化（+1,800 歩）、肥満や高血圧の改善
- 参加者の 8 割が市の運動事業に初参加
- 地域活動の活性化、外出機会の増加に寄与
 - ・定期的な健康づくり等の活動を行う団体 約 40 団体
 - ・健康づくり、介護予防、環境配慮等に関する事業数 約 200 事業